

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：特定非営利活動法人 NPO 総合体操クラブ]

[記載日：2021年4月1日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 岐阜県知事認証の NPO 法人として平成15年認証時より、特定非営利活動促進法のもと法令を遵守し、適切に運営している。創設時より各種報告義務など遅延などもなく問題等の指摘を受けたこともない。	
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 岐阜県認証の総合型地域スポーツクラブとして、岐阜県及び地域（安八町）と連携し、各自治体や各種団体の規則等を遵守し、各種事業を遂行している。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 地域の方々の知恵等を活用し、各業態の方に役員となっただき運営している。実務者の役員もいるが、各資格保有者を正職員とするなど事業運営を実施している。法人所有の施設も有し、金融機関からの信頼も得ている。	

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>総合型地域スポーツクラブとしては、地域に根差した活動（小学校への出前指導やシニア層への健康体操指導など）の具現化や今後の方針など訪問しアピールしている。ホームページでも体操を中心とした普及の強化や競技力向上によるトップアスリートの育成について公表している。各種大会の開催主催や指導者派遣など実施している。</p>	
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>当法人で行動規範コンプライアンスマニュアルを作成し、正職員だけでなくアルバイトなどのスタッフにも配布し、研修している。</p>	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>NPO 総合体操クラブ行動規範・コンプライアンスマニュアルに基づき、関係者に研修を実施している。競技者には競技を通じて社会規範となる人材となるよう各指導者が教授しており地域の模範となる人材育成を実施している。</p>	
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>財務、税務等において、当法人の会計全般は、元銀行員の指導を含め、税理士法人への業務委託、監査も弁護士事務所の代表が行うなど、各種の会計原則を遵守している。</p>	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
<p>(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等)</p> <p>国庫補助金の利用はないが、岐阜県からの交付金や日本スポーツ振興事業団の助成金などの会計処理は、各行政、団体の基準規則にそって対応遵守している。</p>	

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 会計は、事務局内では、担当者（各職員）が処理し、事務局次長、事務局長、館長、理事長の順で管理されており、取扱としては適切にされている。その後、税理士法人にチェック及び集約してもらっている。	
原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 特定非営利活動促進法に基づく情報開示は定款通り適切に行っている。各種の活動においてもホームページに掲載したり自治体に報告に行ったり、活動内容が地域にわかるように活動している。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	A
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 個人情報などを含むもの以外の情報などできる限り公表している。各部門に SNS 等発信の担当者を決めて積極的に配信している。	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 ■ について	B
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 総合型地域スポーツクラブとして、活動の状態は広域スポーツセンターからの情報を得て活動している。岐阜県からも交付金（活動助成や競技力強化補助など）をもらっているため、定期的な監査を受け信頼を受けている。体操を全般としているため、活動範囲が狭く役員任命などもっと幅広くできればと考えている。	
原則 ■ について	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 民間組織による大きな自己所有施設（土地建物）を購入しての運営のため、適切に借入金の返済をしなければならず、他の総合型地域スポーツクラブとは違い、運営形態がなかなか例がなく横並びの政策を立てることができない。今後は、収支や雇用、今年のような緊急事態宣言等による非常時の各種対策マニュアルの作成が急務。	